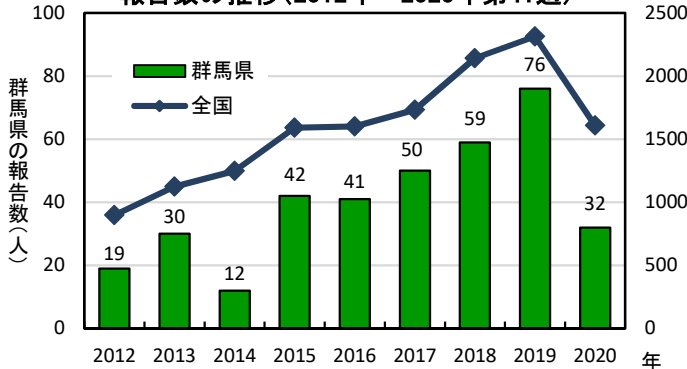


レジオネラ症の報告数が増加しています!

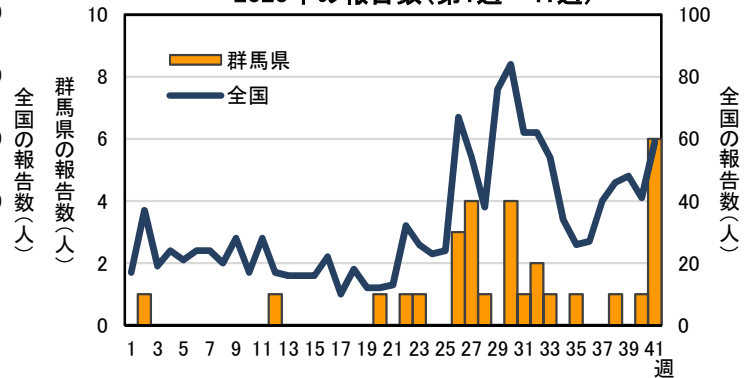
◆ 患者発生の状況

- 2019年まで、レジオネラ症は全国的に増加傾向です。
- 2020年の群馬県の報告数は、昨年に比べ少ない報告数が続いていましたが、第41週(10月5日～11日)の報告数は6例となり、2020年で最も多く報告されました。

報告数の推移(2012年～2020年第41週)

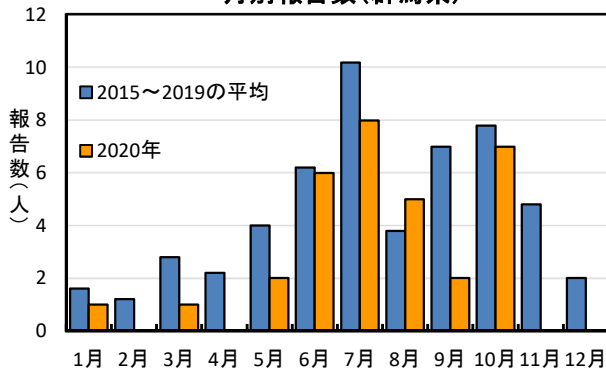


2020年の報告数(第1週～41週)

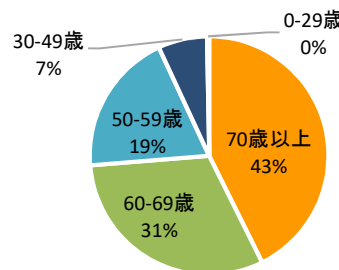


- これまでの報告では夏から秋にかけて増加しています。
- 2012年～2020年(第41週まで)の年齢群別割合は70歳以上が43%で最も多く、50歳以上が全体の93%を占めています。
- 男女別割合では男性が多く、87%を占めています。

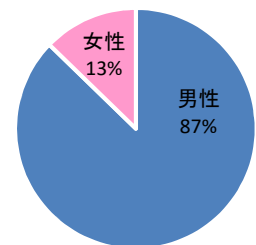
月別報告数(群馬県)



年齢群別割合(群馬県)
(2012～2020年第41週)



男女別割合(群馬県)
(2012年～2020年第41週)



◆ どんな病気?

- レジオネラ属菌が原因で起こる感染症です。レジオネラ属菌は一般的には水中や湿った土壌中などにアメーバ等の原虫類を宿主として存在しています。レジオネラ属菌を含むエアロゾル(目に見えないほどの細かい水滴)やほこり・ちりを吸入することで感染します。
- 高齢者や糖尿病、肺疾患など基礎疾患のある人、抵抗力が弱い人は重症化しやすく、急激に悪化して命に関わることもあります。

◆ 予防・対策は?

- 浴槽水や加湿器の水は、こまめに換水や洗浄をして清潔を保ちましょう。
- エアロゾルが発生する高圧洗浄、ほこりやちりが発生する作業の際にはマスクを着用しましょう。



群馬県の
マスコット
「ぐんまちゃん」